

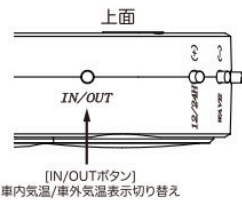
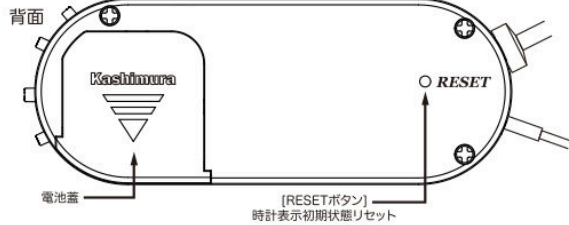
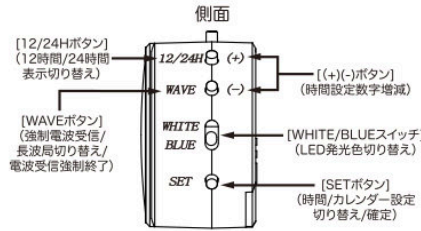
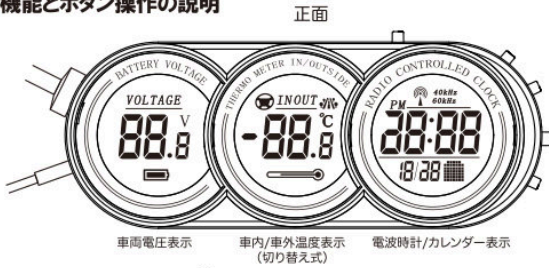
AK-208

クロック・サーモ・ボルトメーター

機能とボタン操作の説明

ご注意

電波受信中(電波受信マーク点滅)は手動でのボタン操作(時間設定、12/24時間切り替え、車内/車外気温表示切り替え)ができません。予めご了承ください。



●電池を入れた時の初期状態

- ・時間表示: 2019-1-1火、AM12:00(AMは表示しません) 12時間表示。
- ・本製品は電池を入れた後、自動で電波受信を開始します。
- ・40kHz/60kHzにて、それぞれ自動で電波受信を行います。
- ※電池を入れた直後に車のDCソケットへDC12V/24V電源プラグを接続した場合、車内/車外気温および車両電圧は表示されません。電波受信が終了するか、電波受信を強制終了させることで、車内/車外気温および車両電圧が表示されます。(右図参照)
- ※電波受信中(電波受信マーク点滅)は手動でのボタン設定ができません。
- ※時間設定、12/24時間切り替え、車内/車外気温表示切り替えを行う際は[WAVEボタン]を押して電波受信を強制終了させてください。
- ※時計画面に不具合が発生した際は電池を取り出して再度セットするか、本体背面の[RESET]ボタンをφ2mm以下のピンで押し、初期状態に戻した後で再度設定を行ってください。

●強制的に電波受信を行う方法

- ・時間画面(設定途中ではない状態)で[WAVEボタン]を押すと、40kHz/60kHzどちらかの電波受信マークが表示され、電波を強制的に受信開始します。
- ・再度[WAVEボタン]を押すと、現在受信中の長波局から、もう一方の長波局へ電波受信が切り替わります。(40kHzを受信中であれば60kHzへ切り替わります。)
- ・再度[WAVEボタン]を押すと、電波受信は強制終了します。
- ※環境によっては電波受信に失敗してしまう場合があります。
- ※すぐに電波受信ができない場合は、電波障害の少ない環境に一晩置いていただきますと、通常翌朝には正確な「時間 / 日付 / 曜日」が表示されます。
- ※手動での時間設定も可能です(時間設定の方法を参照)。

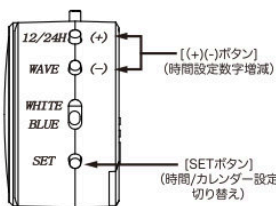
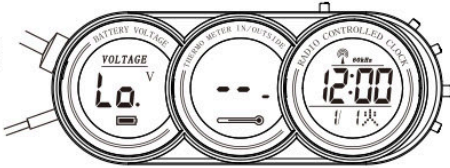
●電波受信の説明

- ・各長波局の電波受信範囲内で電波を受信し、自動で時間を調整します。
- ・電池をセットすると、自動で電波受信を開始します。
- ・[WAVEボタン]を押すと強制的に電波受信を開始します。
- ※電波の受信に成功すると、その日は電波受信を行いません。
- ・電波を受信するのにかかる時間
 - a) 電波状態が良好な時は2~3分の間に受信完了します。
 - b) 電波状態が悪い、または電波が受信できない場合、最長約7分で受信を終了します。
- ・電波を自動で受信する時間帯
 - a) 毎夜間(AM1:00~AM6:00、1時間ごと、時計表示の時間)の間に自動受信を行います。
 - b) いずれかの時間で電波受信が成功した場合、その日の電波受信は行いません。

●時間設定の方法

- ※電波受信中(電波受信マーク点滅)は手動による時間設定はできません。
- 手動で時間設定を行う場合は[WAVEボタン]を押して電波受信を強制終了してください。
- ・時間表示の画面で[SETボタン]を長押し(約2秒)すると、カレンダー表示(2019-1-1火)に切り替わります。
- ・[SETボタン]を押すことで設定内容が年→月→日→時→分→確定の順序で切り替わります。各設定内容を表示させた際、以下のボタン操作を行って数字を変更し、設定を行ってください。
 - ・[12/24H(+)]ボタンを1回押すことに、設定数字が1ずつ上がっていきます。
 - ・[12/24H(+)]ボタンを長押しすると早いスピードで数字が上がっていきます。
 - ・[WAVE(-)]ボタンを1回押すことに、設定数字が1ずつ下がっていきます。
 - ・[WAVE(-)]ボタンを長押しすると早いスピードで数字下がっていきます。
- ※時間設定は12H表示での操作となります。
- ※本製品のカレンダーの年表示は西暦です。
- ※曜日は日付の変更後、自動的に調整されます。
- ・「分」の設定完了後に[SETボタン]を押すと、通常の時間表示画面に戻ります。
- ・30秒間ボタンを押さない状態が続くと自動的に通常の時計表示画面に戻ります。

電池を入れた直後に車のDCソケットへDC12V/24V電源プラグを接続した状態



●12時間表示/24時間表示の切り替え方法

- ※電波受信中(電波受信マーク点滅)は12/24時間表示切り替えはできません。12/24時間表示切り替えを行う場合は、[WAVEボタン]を押して電波受信を強制終了してから行ってください。
- ・[12/24H(+)]ボタンを押すことで12時間、または24時間表示の切り替えが可能です。

●LED発光色の切り替え方法

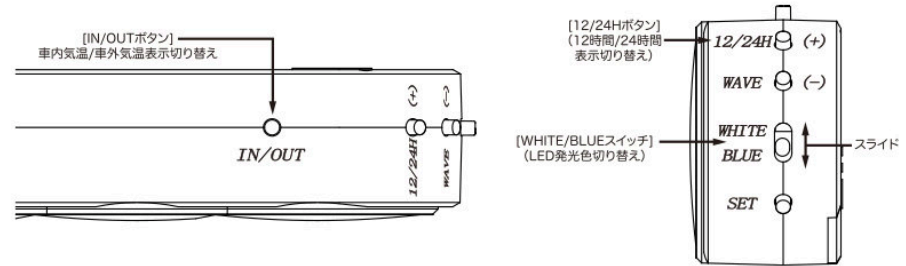
- ・側面の[WHITE/BLUEスイッチ]を[WHITE]側にスライドさせると表示発光色がホワイト、[BLUE]側にスライドさせると表示発光色がブルーに切り替わります。

●「車内気温」/「車外気温」の表示切り替え方法

- ※電波受信中(電波受信マーク点滅)は車内/車外気温表示切り替えはできません。車内/車外気温表示切り替えを行う場合は、[WAVEボタン]を押して電波受信を強制終了してから行ってください。
- ・製品上面の[IN/OUTボタン]を押すことで、車内/車外気温表示の切り替えが可能です。
- ・測定可能な上限温度を超えた場合は「HI」を表示し、測定可能な下限温度を超えた場合は「LO」を表示します。
- ・通電がストップした際、最後に表示していた内容(「車内気温」/「車外気温」のどちらか)を記憶していますので、次回通電した際、最後に表示していた内容を表示します。

●DCソケットからの通電が無くなった場合

- ・車のエンジンを止めてDCソケットからの通電が無くなった時、「電波時計/カレンダー」は表示されたままとなり、「車内気温」/「車外気温」と「車両電圧」の表示は消えた状態となります。



仕様

製品寸法	W89×H36×D21mm	表示温度範囲	-20°C~+50°C	ライト	LED拡散バックライト方式
製品重量	約100g	表示温度誤差	±3°C	ヒューズ	1Aヒューズ(5φ×20mm)
本体材質	ABS樹脂	表示電圧範囲	8V~32V	コード長	本体→DCプラグ:約2m 本体→外気温センサー:約3m
使用電池	CR2032 × 1個	表示電圧誤差	±0.3V		

ご注意

- 取り扱い説明書をお読みになり、正しく取り付け使用ください。
- DCソケットの形状が特殊な車(外国車等)にはご使用できない場合があります。
- 運転の妨げになると思われる場所、安全装置(エア/バッグ・シートベルト等)の作動効果の妨げになる場所には取り付けないでください。
- 表示画面に不具合が生じた場合は、本体表面の[RESET]ボタンをφ2mm以下のピンで押し、正常の初期状態に戻してください。
- 下記の条件下では電波を受信しにくかったり、電波を受信できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
 - 移動中(走行中の車内)○周囲を鉄筋コンクリート等で囲まれた場所○離島、日本以外の国○強い電波の発生源付近(鉄道沿線付近)○電気製品の近く(カーナビ、テレビの付近)○電波障害が起きやすい場所(交通量の多い場所)○電波を反射するような場所(ビル谷間)
- 電波を受信しにくかったり、電波を受信できない場合、通常より電池を消耗するため、電池寿命は短くなります。予めご了承ください。
- 本製品は「外気温」/「内気温」共に、-20°Cから+50°Cの範囲で温度を測定、表示します。温度計の精度は±3°Cです。
- 本製品の温度計は一般用です。表示される温度は目安としてご使用ください。
- 内気温センサーは製品本体に内蔵されています。そのため、直射日光の当たるダッシュボード上の取り付けは避けていただき、インパネ周辺等、照り返しやエアコンの影響を受けない場所に貼り付けてください。
- 本体の温度が極端に高温または低温になると液晶表示が黒く変色する場合がありますが、常温にもどれば回復します。
- セットされている電池はモニター用ですので、お買い上げ1年未満で電池の寿命が切れることがあります。
- 電池交換の際にはCR2032×1個を家電量販店等でお買い求めください。また、使用済みの電池は正しい方法で処理してください。
- 本製品のホイールLED/ブルーLEDの交換はできません。
- 本製品のメッキ調落し部分やシルク印刷は、使用状況によりはがれる恐れがあります。
- 走行中に本製品のスイッチ操作や角度調整操作を行うことは大変危険ですので絶対にやめください。
- アイドリング時や、別売りの増設ソケットのご使用時は、電流の変化によりホワイトLED/ブルーLEDの発光が点滅する場合があります。
- キーを抜いてもDCソケットの電源が切れない車では、バッテリーあがりの原因になります。車から離れる時は本製品の電源プラグを車のDCソケットから抜いてください。
- 本製品を改造してのご使用や、屋外でのご使用は故障の原因となりますので、絶対におやめください。
- 本製品の誤った取り付け、配線の切断、改造して使用した際の事故、故障、破損等につきましては当社は一切その責任、保証は負いかねます。
- 本製品を正常にご使用中に、異常、発熱、異常音が発生した場合は直ちに電源プラグをソケットから抜き、当社までご連絡ください。